

| 学籍番号 | | | | | | | 氏名 | 評価 |
|------|--|--|--|--|--|--|----|----|
| | | | | | | | | |

裏書禁止、部分点なし

〔1〕 次の言葉、事項を簡潔に説明しなさい。（5点×10）

| |
|---|
| 1) 経皮治療システムの長所 |
| 2) フランドルテープ |
| 3) Hydrodynamically balanced system (HBS) |
| 4) 放出開始時間制御型製剤 |
| 5) 腸溶性顆粒型持続性製剤 |
| 6) 膜透過係数 |
| 7) 複合放出型製剤 |
| 8) ステルスイムノリポソーム |
| 9) 高分子ミセル |
| 10) プロドラッグ、アナログ、キメラドラッグの違い |

〔2〕リザーバー型徐放性製剤の薬物溶出について：(25点)

1) 溶出速度はどのような式で表されるか。導きなさい。(10点)

2) 溶出試験を行ったときの溶出量の時間経過はどのようなになるか。導いた式に基づいて考察しなさい。(15点)

〔3〕微粒子性薬物運搬体を血中に注入したとき、粒子径と投与部位によって体内動態はどのように変わるか、またそれはなぜかについて簡潔に説明しなさい。(25点)

